

## フォーラム2010からのキー・メッセージ

### 交通とイノベーション：ポテンシャルの発揮

各国交通担当大臣は、5月に開催された国際交通フォーラム2010において、産業界、市民社会及び研究機関の代表者と会し、交通分野のパフォーマンスの更なる改善に向けた革新的取組を強化する方策について、議論を行った。政策、プロセス及び技術におけるイノベーションは、経済危機からの回復を加速するとともに、交通における更なる生産性・持続可能性への道を拓く鍵である。

#### 交通の将来ビジョン

交通は、経済成長と社会的交流を促進するのに不可欠なものである。交通分野全般にわたるイノベーションに支えられることにより、交通は、[人々の] 自立した生活、貿易及び社会的結合の基礎であるとともに、統合及び経済発展を推し進める力であり続けるだろう。交通の将来ビジョンでは、交通分野が安全、クリーンさ、相互接続性、セキュリティ及びアクセス性に関する潜在力を十分に発揮し、人及び物のスムーズな流れを提供することになるだろう。

このビジョンを実現するために、交通分野は、今こそ野心的かつ継続的な移行プロセスへと乗り出さなくてはならない。このためには、政策的行動、研究ロードマップ、産業界のイニシアチブ及び企業投資を含め、様々な取組を同時並行で調整しながら進めていくような移行経路を打ち立てなければならない。

#### 未来の交通システムに向けて

この野心的な目標を達成するためには、今すぐ大胆かつ革新的な行動に取りかかることが求められている。優先事項は、以下のとおりである：

-新たな統合的アプローチを通じて、また、電子的な情報交換の増加を可能とするような相互運用可能な技術の活用を通じ、国境内外の物流及びインターモーダル輸送を改善すること。

-交通容量のより効率的な活用へと導くような新たなメカニズムの活用を含め、混雑をよりよく管理すること。土地利用計画と交通計画との関連性を強化すること。モバイル通信等の技術を活用して、革新的な移動者情報及び交通量管理技術システムを導入すること。航空について言えば、例えばより多くの航空機が接近しながら直線的なルートで飛行できるような新たなシステムを導入することによって、航空交通管理を大幅に改善することができ、その結果、遅延は減少し、CO<sub>2</sub>排出、燃料消費及び騒音の減少といった環境への好影響ももたらすことができる。

-革新的技術の展開をはじめ、[交通]サービスの提供に関する開かれた市場及び自由競争を維持すること。

-交通の環境・気候変動に対する影響を減らすため、次のような施策を講じること：  
代替燃料・エネルギー源を含む統合的な政策アプローチの促進・活用、交通行動の変化を促す施策、都市内及び都市間移動における公共交通の一層の利用促進並びに各モードにおける燃料効率のよい技術やデザインの推進。その結果、交通活動は、炭素由来の燃料消費からますます切り離され、温室効果ガスの排出は大幅に減少し、化石燃料への依存も格段に減少する。一つの例として、鉄道においては、エネルギー回生システム及びハイブリッド技術に基づく効率性の高い先進的駆動システムは、CO<sub>2</sub>排出緩和の大きなポテンシャルを示している。

-交通システムのパフォーマンス及びサービスの質を高めるため、特に高度道路交通システム（ITS）のような先進的な革新技術を活用し、旅客及び貨物交通を強化すること。

-全ての〔交通〕システム利用者のため、交通サービス及びネットワークのアクセス性を改善すること。途上国及び新興国におけるまだ満たされていない交通需要への対応、より成熟した経済圏では高齢者への対応の優先度が今後高まっていく。

-安全対策の取り締まり強化、高度運転支援システム、協調車両高速道路走行システムや、不注意運転に対処する技術・取組の導入に関する連携のような先進技術の活用増加をはじめ、安全政策の策定におけるシステム手法の利用を通じ、交通による死傷者、特に道路交通による者を減少し続けること。

-先進的なスキャンニング・スクリーニング技術・手続及び情報交換の改善を通じ、個人の尊重とプライバシーを確保しつつ、交通セキュリティ・システムの効率性・有効性を改善すること。

### **イノベーションに向けた交通のポテンシャルの発揮**

官民の関係者は、イノベーションを刺激し、促進させるべきである。産業界は、市場で競争し、規制要件を満たし、利益を生むためにイノベーションを起こすだろう。政府は、産業界のイノベーションを促進するような成果ベースの政策によって、イノベーションにインセンティブを与え促進すべきである。成果を高める方策は、次のとおり：

-明確な政策目標を設定し、それを達成するための強いコミットメントを確保すること。

-モード間、国・地域間、様々なレベルの〔中央・地方〕政府間及び国際機関間の調整を改善すること。

-イノベーションへの適切な投資に対するインセンティブを与え、新たな発想の適用を促進するような法的・規制的・財政的枠組み—必要な場合は管轄区域を越えた調整を行いながら—を確保すること。性能基準の調和は革新的な技術及びシステム

(例：ITS) の更なる普遍的な活用を可能にするだろう。

-調達・投資計画を始めとする関連公共部門のプロセスに、新たな発想と技術を導入すること。

-新たな発想を生み出し適応していくために必要なスキルと知識を十分身に付けた労働力を確保するために、適切な基礎教育及び研究を提供すること。

-イノベーションの展開やベストプラクティスの共有を目的とした実証実験を含む、世界的に重要な研究開発に対して、戦略的に投資を行うこと。国・地域内、産業界全体、さらに国境を越えた連携を強化することで、研究開発資金の最適化が図られるだろう。

-イノベーションに関する投資へのインセンティブを与えると同時に、新たな発想の普及を可能にしつつ、イノベーターを保護するような知的財産制度を確立すること。当該制度は、新たなイノベーションに伴うリスクに十分に配慮したリスク管理及び法的責任に関する施策を取り入れるべきである。

-交通分野におけるイノベーションに向けた強力な政治的コミットメントを確保するとともに、イノベーションに対する国民の支持を維持・促進するため、国民との効果的なコミュニケーションを確立すること。

-官民関係者の連携を促進する、より開かれたイノベーションシステムを育てること。

-イノベーションへの支援及び推進力を確立するため、交通分野におけるあらゆる関係者—産業界、消費者、利害関係者及び研究者—が参画する新たなパートナーシップを構築すること。

-学術研究と産業界のイノベーションの連携を向上し、交通分野における技術的な発展、商業化及びイノベーションの市場展開の加速に資すること。

## イノベーションを促進するパートナーシップ

政府、地域機関、産業界、組合、企業及び研究機関を含む国際協力及びパートナーシップの強化は、交通分野におけるイノベーションを促進させるだろう。交通に関する国際組織及び政府間機関は、当該分野における新たな原動力として貢献することが期待される。

交通担当大臣は、イノベーションを花開かせる政策的・制度的な枠組みを打ち出したり、交通分野における新たな技術・慣行・政策・発想の開発・展開及び普及に向けた各国・地域・国際社会におけるパートナーをリードすることで、グローバル社会・経済の需要に応える交通分野の能力を確保することができるだろう。

国際交通フォーラムは、交通分野におけるイノベーションを奨励し、政策上の選択肢を浮き彫りにし、優良事例を普及させ、産業界その他の利害関係者の対話を促すことで、上述のプロセスの触媒としての役割を果たし続けるべきである。

交通分野は、交通システムの利用者ニーズをよりよく満たすため、パフォーマンスを改善することが出来、また今後も改善していくであろう。イノベーションは、交通分野が社会のニーズを満たすための不可欠なツールである。「交通と社会」は、国際交通フォーラム 2011 のテーマとなる。